

【シンガポールビジネスセミナー】

ASEANのハブにおける起業・創業拠点
～兵庫・神戸からのグローバルビジネスチャレンジ～

開催概要

日程	2023年7月6日(木) 14:00～15:30 オンライン(ライブ配信)
主催	ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご・神戸国際ビジネススクエア
申込方法	ホームページよりお申込みください。 https://www.hyogo-kaigai.jp/seminar_20230706_singapore お申込みいただいた方に、開催前日までにメールでURLをご案内します。(Webex Meetingsを使用)
定員	80名(定員になり次第受付終了いたします) 参加費 無料 申込締切 7月3日(月)



セミナープログラム

挨拶	兵庫県知事 齋藤 元彦 氏
講演 1	「兵庫県企業におけるビジネス拠点としてのシンガポールの活用方法」 コロナが完全に終息したシンガポールの日系企業の進出状況と、東南アジアへのビジネス展開において、兵庫県企業がどのように今後シンガポールを活用していくべきか解説します。 ●講師：ひょうご国際ビジネスサポートデスク(シンガポール) 関 泰二 氏 【略歴】1971年生まれ。シンガポール在住。2008年からシンガポール政府省庁IE Singapore でSenior Market Officer および、在京シンガポール共和国大使館商務部で商務官を兼務し、多くのシンガポール企業の日本への投資を支援。2011年にシンガポールで起業。レンタルオフィス事業や飲食事業をシンガポールから東南アジアに展開。2016年9月から販路拡大のための情報プラットフォーム「ビズラボ」サービスをアセアン6カ国で開始し現在約350社の日系企業が利用、2020年2月からレストラン＆バー「At Twenty」をオーナーとして経営する。
講演 2	「シンガポールで頻発する、日本人の“前提”違い」 One&Coは日本とシンガポールを繋ぐビジネスプラットフォームとして、これまで4年近くシンガポールでコワーキングスペース事業を展開しています。その中で、多種多様な大手企業からスタートアップ、自治体や各種団体の皆さんと非常に多くの時間を共に過ごしてきました。その中で、多くの日本人にとっての「前提」は、日本国内でしか通用しない現実に気付かされ、共に向き合い続けてきました。これまでの経験を踏まえ、みなさまにも「0→1」や「1→10」の前に、「-1→0(マイナススイッチをゼロにする)」ことに向き合うことの重要性などについてお話しします。 ●講師：One&Co General Manager 伊藤 隆彦 氏 【略歴】コワーキングスペース事業会社CO&COのCDO 兼 One&CoのGeneral Managerとして、空間やクリエイティブをはじめコミュニケーション全般におけるデザインを監修している。シンガポール在住。移住前は、自身が代表取締役を務めるPR会社、HNGR(東京)において、戦略PRをメインに地域ブランディングや地産外商プログラム開発などを展開。また、医療現場のコミュニケーションエラーを改善する産学共同プロジェクト「オノマトベラボ」は、PRアワードでグランプリを受賞し、スパイクスアジアで銀賞、カンヌライオンズではショートリストに選ばれた実績を持つ。
講演 3	「グローバル展開を進めるための課題と解決のヒント」 兵庫県神戸市に本社を置く当社が、2021年よりシンガポールを拠点にグローバル展開を進めていく中で経験している課題と解決のヒントについて共有します。 ●講師：ACALL株式会社 代表取締役 長沼 斉寿 氏 【略歴】1982年鹿児島県生まれ。宝塚市出身。神戸大学経営学部卒業後、日本IBMに入社し、金融市場向けグローバルソフトウェアの提案に従事。同社退社後、空間デザインの専門学校を経て、2010年10月に現ACALL株式会社を設立。2021年よりシンガポールを中心にASEANへの展開を開始し、2022年にシンガポールに移住。
ご案内	「起業プラザひょうごでの支援」 ●公益財団法人ひょうご産業活性化センター 創業推進部長 有吉 智香 氏

【個人・企業情報取り扱いについて】

ご記入いただいた情報は、当セミナー運営・管理のために利用するとともに、ひょうご・国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市海外ビジネスセンター、ジェトロ神戸)及び講師で共有し、適切に取り扱います。セミナーに関する連絡及び必要な事務手続き、御意見や御感想の回答のお願い、メールマガジンでの情報提供等に利用させていただきます。